

【やねだん】視察研修 2010/2/9～10 鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区

行政からの補助金無しで地域興し、高齢者を主役に子供達も巻き込んで地域を元気にする。築80～130年の空き家を自分達で改修し、迎賓館と名付け訪問者を泊める。土着菌を米糠に混ぜて発酵させ、牛、豚、鶏に食べさせて白り・下痢を防ぎ、糞尿の臭気を防ぎ、鶏卵や食肉の品質向上、生ごみの肥料化、土壌改良を推進し還元型環境改善・保全を果たしている。NHKテレビで全国で紹介された地域興し・高齢者を元気にし、若者や芸術家を移住させ、活発な活動を通じて地域を活性化させた取り組みの仕掛けを研修するために訪ねた。



案内をして頂いた処は空き家迎賓館と名付け、来訪者の宿施設としたり、芸術家の活動所としたり、築140年の民家を学場所にしたり、活動場所が地域の活性化の発信地としてされている。自己資金を唐芋販売から土着菌利用の堆肥飼料の一部利用の販売へと



[下板木訪問団] として、地域の高齢者の緊急警報装置の設置で「心の福祉」を果たし、消防署管内初の住宅防火モデル地域の指定を受け、高齢の順に煙感知器の設置を進めている。平成15年12月には全戸に防犯ベルを設置し新聞報道もされた。一人暮らしの方々への愛の伝言役を兼ねた柳谷安全パトロール隊を編成し、生きた福祉の実践も始まっている。中学校の校内暴力事件が発生し、全国版で報道された事件をきっかけにして、有志による登校時の「おはよう声掛け運動」が始められ、続いて小五年以上の希望者に公民館で基礎学力向上への「寺子屋」が始められた。「座禅」や「サンセットウォーキング」等々「たくましく」「人に迷惑をかけない」人に成長して欲しい願いは成果を挙げた。そうした「ひとづくり」から土着菌堆肥で栽培し、収穫した唐芋で焼酎造りを酒造場の協力を得て、芋焼酎「やねだん」を誕生させる。この販売も自己資金作りに大いに貢献している。



ギャラリー内部



やねだんギャラリー



迎賓館八号館



土着菌センター 彫刻家四号館



温泉・レストラン・土産物店